

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	ICU/救命センターにおいて急性大動脈解離保存治療中に発症する不 穏興奮に関連する入院時因子の検討
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2011年2月から2025年10月までに新潟大学医歯学総合病院のICU、救命センターに入室し た18歳以上の患者のうち、急性大動脈解離の診断を受け保存治療をおこなった方
③概要	当院のICU、救命センターでは急性大動脈解離の患者が多く入室しています。その中で、緊急手術 を要さず入院したものの、保存治療中に不穏状態、興奮状態となり治療やケアに困難を生じる症 例が多数存在します。今回の研究では、入院時のどのような要素（例えば年齢や性別、BMI、大動 脈解離の形態や範囲、血液検査値など）がこの不穏興奮状態に関連するか調べます。
④申請番号	2025-0385
⑤研究の目的・意義	入院時のどのような要素（例えば年齢や性別、BMI、大動脈解離の形態や 範囲、血液検査値など）が急性大動脈解離保存治療中の不穏状態や興奮 状態に関連するかを調べることを目的としています。これがわかること で、入院時にリスクが高いと評価した患者に対してより重点的なケアや 治療を行う判断基準となり得ます。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2028年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び 利用方法（他の機関へ 提供される場合はその 方法を含む。）	対象となる患者の電子カルテに保存されている年齢、性別、診断名、身 長・体重、入院時データ（血液検査値等）を利用させていただきます。 使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、新潟大学で 統計解析作業を行います。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使 用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公 表されることはありません。
⑧利用または提供する 情報の項目	患者の年齢、性別、診断名、身長・体重、入院時データを確認します。
⑨利用する者の範囲	新潟大学大学院 救急集中治療医学講座 川井洋輔
⑩試料・情報の管理に ついて責任を有する者	新潟大学大学院 救急集中治療医学講座 川井洋輔
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記 にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学大学院 救急集中治療医学講座 氏名：川井洋輔 Tel：025-227-2338 E-mail：yokawai-nii@umin.ac.jp